

2022年6月27日

保護者等の皆さま
(生徒の皆さん)

校長 瀧 英次

新型コロナウイルス感染症への対応について（第四十二報）

平素よりご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、先日文部科学省が発出した「夏季における児童生徒のマスクの着用について」の中で「基本的な感染対策として、引き続き、地域の実情に応じて、『三つの密』の回避、『人と人との距離の確保』、『マスクの着用』、『手洗い等の手指衛生』、『換気』等を徹底していく必要があります。」と書かれています。その一方で、熱中症で多くの生徒が救急搬送される事案も各地で発生しています。そこで本校におきましても、基本的な感染対策を継続しつつ、熱中症予防の観点から一部変更しましたのでご確認ください。

ご家庭におかれましても十分ご留意いただき、お子さまへのご指導も合わせてお願いいたします。引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. マスクの着用が不要な場面

1) 通学路など屋外で前後左右に2 m以上の身体的距離が確保できる場合はマスクを外すこと。

- ※ 香里園駅⇄学校の登下校時など2 mの身体的距離を取ることが難しい場合は会話を控えること。
- ※ 電車、バスなどの車内では引き続きマスクを着用すること。
- ※ 空調設備のある教室ではマスクを着用すること。

2) 体育の授業や運動部活動時

- ・ 気温・湿度・暑さ指数（WBGT）が高いなど、熱中症のリスクが高い場合はマスクを外すこと。
- ・ 水分補給などの休憩時やストレッチなど、あまり負荷がかからない場合はマスク着用を推奨する。
- ・ 部室や更衣室などの狭い空間ではマスク着用のうえ会話も控えること。
- ※ 部活動前後での生徒どうしによる飲食を控えること（校内での昼食時は黙食すること）。
- ※ 体育館など屋内で運動する場合は常時換気を徹底すること。
- ※ 運動部活動については各競技団体が作成するガイドライン等を踏まえた取り組みを行うなどの工夫を検討し、必要な対応を取ること。

2. クラブ活動について

- 1) 暑熱順化、熱中症対策、感染防止策を徹底して実施する。
- 2) 感染リスクの高い活動は実施しない。
- 3) 毎朝の検温と健康観察を行い、体調がよくない（発熱、咳、のどの痛み、倦怠感等の症状がある）場合や、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は自主的に参加を見合わせる。
- 4) 13日（期末考査最終日）～15日、20日～22日は2時間以内とする。
 - ・ただし、特別練習許可クラブは、体調管理を徹底したうえで4時間まで延長可。
- 5) 16日～19日は体調管理を徹底したうえで全クラブが4時間まで可。
 - ・ただし、週1～2回の休養日は必要。

以上